

## 令和7年度 事業報告書

(令和7年4月1日より令和8年3月31日まで)

### I. 奨学金支給事業

令和7年度の採用状況は下記の通りとし、月額で奨学金を学部生8万円、院生10万円を支給。

新規採用	36期生	7名	内 学部生6名	理工系 8名	男性7名
継続	35期生	4名	院生 5名	理工系以外3名	女性4名
計		11名			

中国3名、韓国5名、インドネシア2名、オーストラリア1名

合計 11名

### II. 奨学生交流活動

#### 1. 奨学生交流会

令和8年3月6日 入学説明会(留学生37期生・日本人学生1期生)

懇親会(35期生、36期生、37期生、日本人1期生、ニューロン社の方々)

#### 2. 奨学生レポート(清和会報)

① 令和7年7月 「奨学生レポート」発行。

テーマは「学習報告」その他。

② 令和7年11月 「奨学生レポート」発行。

テーマは「近況報告」その他。

③ 令和8年3月 「奨学生レポート」37期生・1期生「自己紹介」合併号発行。

テーマは「学習報告」「近況報告」その他。

奨学生、推薦大学、当財団役員、評議員その他関係者に配布。

### III. 留学生37期生・日本人学生1期生の奨学金申込者に対する選考委員会の開催

令和8年2月4日 選考委員会

出席委員 4名

指定校8大学より推薦があった留学生12名、日本人学生6名、計18名の奨学金申込者の内、外国人留学生5名(院生3名、学部生2名)日本人学生6名(院生3名、学部生3名)を採用内定。

## IV. 評議員会

1. 評議員会：令和7年6月11日、評議員4名 監事1名 理事1名

〈決議事項〉

第1号議案 議長選任の件

第2号議案 議事録署名人選任の件

第3号議案 「令和6年度 計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録」の承認の件

第4号議案 「評議員の選任」の件

〈報告事項〉

令和6年度事業報告の件、奨学生および奨学金支給追加の件

## V. 理事会の開催

1. 理事会：令和7年5月23日、理事3名・監事1名

〈議案〉

第1号議案 令和6年度事業報告の件

第2号議案 令和6年度決算報告の件

第3号議案 奨学生及び奨学金支給追加の件

第4号議案 任期満了に伴う評議員候補者推薦の件

第5号議案 定時評議員会開催の件

〈報告事項〉

代表理事の職務執行状況の報告の件

令和7年度奨学生募集状況について

2. 理事会：令和8年3月12日、理事3名・監事1名

〈議案〉

第1号議案 令和8年度奨学生選考結果報告に関する件

第2号議案 令和8年度事業計画（案）に関する件

第3号議案 令和8年度収支予算（案）に関する件

第4号議案 資金調達・設備投資の見込みに関する件

〈報告事項〉

代表理事の職務報告

## VI. 令和7年度受領寄付金

令和7年6月17日	ニューロング株式会社	公益事業として	¥10,000,000
令和7年6月17日	ニューロング株式会社	運用財産として	¥8,000,000

## VII. 関係当局へ届出報告事項

内閣府公益等委員会

1. 令和6年度の事業報告書等提出
2. 令和8年度の事業計画書提出

## VIII 運営体制の充実を図る取組

当法人は、健全な法人運営とガバナンスの維持を目的として、当年度において以下の取組を実施致しました。

### 意思決定プロセスの適正化

定期的な理事会・評議員会の開催において、外部の有識者（監事を含む）からの客観的な意見を積極的に取り入れ、特定の関係者に偏らない透明性の高い意思決定を徹底いたしました。

### コンプライアンスの順守

法令及び定款に則った適正な事業執行により適正な法人運営を徹底いたしました。あわせて、コンプライアンス規程を整備しており、運営体制のさらなる充実とガバナンスの強化を図っております。

### 迅速な情報開示

法定の事業報告や財務諸表等について、法人のホームページ上で速やかに公開し、広く一般の方々が閲覧できる環境を維持いたしました。

### 事務局の適正管理

少数人の事務局体制においても業務が属人化しないよう、情報共有の徹底と相互チェック体制を意識した業務執行に努めました。

## 令和7年度の事業報告の附属明細書

令和7年度の事業報告については事業報告に記載のとおりであり、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第64条が準用する同規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

公益財団法人 清和国留学生奨学会